

# バタフライ 第45回 全日本クラブ卓球選手権大会 青森県予選会

## 競技上の注意

審判長 木村 茂

本大会は、現行の日本卓球ルールを適用する。

1. 試合は、すべて団体戦で11本5ゲームマッチで行う。  
但し、タイムアウト制は採用しません。

2. 使用球は、バタフライスリースターボール(R40+)のみとする。

3. 試合方法

競技は、第1ステージはリーグ戦、第2ステージはトーナメントで行う。但し、参加数数によってはリーグ戦のみとなる場合もある。

監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録し、4シングルス、1ダブルスを編成し  
1番にダブルスをおき、3点先取法より勝敗を決定する。

小・中学校の部の出場順は 1.小・中学生 or 小学生同士 2.小学生 3.中学生 or 小学生 4.小学生 5.中学生 or 小学生で行う。

◎各種目共、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。

4. 予選に出たメンバーと本大会のメンバーを、予選に出たチーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会に出るチームへ加わることはできない。

5. ゼッケンは「2026年度日本卓球協会（公財）」指定のものを使用すること。  
監督、コーチは必ず役職者章を見えるところ（腕または胸）に付けること。

6. 団体戦のユニフォームは同一のユニフォームを着用してください。揃っていない場合は、審判長に申し出て許可を受けて、対戦チームに教えてください。

7. 審判は、チーム同士の相互審判をお願いします。  
ダブルスの審判は相互のチームから1名ずつ出して下さい。

8. 代表数は、全種目 男女各1チーム

9. 本大会 期日 令和8年11月20日（金）～23日（月・祝）

会場 福島県：宝来屋ボンズアリーナ

福島県郡山市豊田町3-10 TEL：024-934-1500